協働のまちづくりネットワークみどり環境Group

「みよしグリーンサポート隊」活動シート　No.170

1 日　　時　　令和8年9月13日(日曜日)　9:00～12:00
2 活動場所　　トラスト14号地(県有地)C・D地区
3 集合場所　　緑地公園前(三芳町運動運動公園グラウンド東側)
4 活動目的　　明るく安全な景観林に
5 活動内容　　枯れ枝収集、下草処理、林内清掃
6 作業レベル　中級
7 担当世話役　原
8 道　　具　　ヘルメット、手袋、マスク、ノコギリ、熊手、紐、ごみ袋、救急箱、運搬車
9 荒天対応　　急な雨、又は強風のときは、中断・中止とします
10 トイレ着替　多目的広場トイレ

タイムスケジュール

8:30　受付
8:50　世話役・関係者打ち合わせ
9:00　集合
9:05　開会、出欠確認、作業説明ほか
　　ストレッチ
9:15　作業開始(適宜休憩)
11:30　作業終了・用具確認
11:40　終了

作業内容

①折れ枝や枯れ枝の収集
・林内の折れ枝や枯れ枝を、太さ10cm未満で、1m以内の長さで集め、紐でしばって、通路沿い柵の内側に置いてください。運搬車で道路沿いまで運んでトラックに乗せ、後日環境センターへ搬出します。
・太さ10㎝以上の枝は、環境センターでは処理できませんので、林内に積み置きしてくださ

②不法投棄物等の処理
・不法投棄されたごみ拾いをお願いします。
・ごみは「燃やすごみ」「空き缶」「ペットボトル」「不燃ごみ」に分別して、運動公園側の道路沿いのフェンスの中に置いてください。

次回活動
日　時　令和8年10月18日(日)
午前9時～正午頃まで
場　所　清水林
内　容　林内整備・林内間引きの為の伐採

ハチに注意!!

〇蜂が凶暴になる時期
働き蜂が増加し活発に活動するため、巣が大きくなっていく夏以降から秋にかけて被害が集中します。 スズメバチ 7月～10月・アシナがバチ8月～9月・ミツバチ10月～11月 2月～3月(特に冬)、蜂の種類によっても危険な時期は多少異なります。

〇蜂の対策
蜂が旋回飛行をしていたら、近くに巣がある可能性が高いので速やかにその場を離れる。 大声を出したり、大きな身振り手振りをしない。黄色と黒の服を避けて、白っぽい服装をする。長袖、長ズボンを履いていると被害が少なくなる。また、山林の中などでは、香水や制汗剤、柔軟剤などの人工的な香りで蜂が興奮することもあります。なるべく無香料のものを使用するなど蜂に刺激を与えないようにしましょう。

雑木林の小話　どんぐりのはなし

秋になるとトラスト地のクヌギやコナラはたくさんのどんぐりを実らせます。実はどんぐりは種(種子)ではなくブナ科コナラ属の樹木の果実にあたる部分の総称を言います。どんぐりは実が固い皮に覆われており、このような果実を堅果(けんか)といいます。ちなみに通称「はかま」「帽子」と呼ばれる部分は殻斗(かくと)と呼びます。

考えてみると不思議などんぐり

一面に落ちたどんぐりが全部木になったら森が木でギュウギュウ詰めになってしまいますが、不思議とそうはなりません。
地面に落ちたどんぐりはやがて芽を出しますが、日の光が当たらないと苗木になれず枯れてしまいます。運よく日の当たる場所に落ちたどんぐりだけが苗木となり、大きな木へと成長します。また動物たちもどんぐりが大好きなので、一本の木として成長できたのは過酷な環境を乗り越えた奇跡の一本とも言えますね。